



はじめに

私たちが安心して快適な生活をするために、国や地方公共団体（県や市町村）はさまざまな仕事をしています。例えば、福祉、教育、警察、消防など私たちの生活に欠かすことのできない、人々の日常生活に密着した仕事を行政サービスとして国や地方公共団体が担っています。

奈良県では、県民の皆さんや市町村と協力しあいながら、豊かな自然環境や歴史・文化遺産を守り魅力ある奈良県を創っていくための事業や、県内経済を活性化させ、雇用の増加、消費の増大をめざす事業、医療のいっそうの充実をはかる事業など、さまざまな仕事をすすめています。これらの費用は、県民の皆さんから納めていただいた「税金」によってまかなわれています。税金は、豊かで安心した生活を送るための「会費」にたとえられ、県民の皆さんに公平に負担していただかなければなりません。

一方、社会が大きく変化する中で、公平な税の負担のあり方も変化しています。このような変化に的確に対応しつつ、多様化する地域の要請に応えるためには、地域の特性に応じた税の制度を検討することも必要です。そこで奈良県では、独自の制度として、産業廃棄物税、森林環境税を創設し、新しい時代にふさわしい税制度の構築に努めています。

この冊子によって、税金が私たちの暮らしにどのように生かされているかを知っていただき、奈良県の将来を担う皆さんに税金の意義や役割について理解していただければ幸いです。

平成21年12月

奈良県知事 **荒井正吾**